

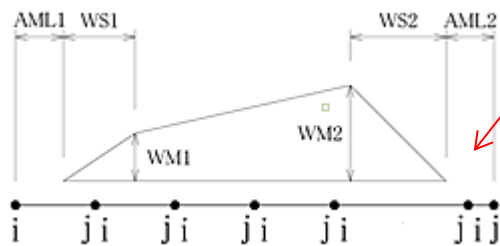
JRSNAP・JRElastic での

「連続要素分布荷重」入力時の注意

入力値 AML1、AML2 は、要素番号（開始・終了）の要素長より長い距離を入力しないでください。

指定された要素番号（開始）から要素番号（終了）には必ず荷重が載荷されていることが前提条件の入力方法です。同様に AML1 も要素番号（開始）より長い距離を入力しないようにしてください。

以下のイメージでは入力しないでください。



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ (要素番号)

AML2 が要素番号（終了）⑥より長いため、要素番号（終了）⑥部分に荷重が載荷されていません。この場合、要素番号（終了）は⑤を指定し⑤J 端からの距離を入力してください。

載荷状態は「結果リスト」・「入力データおよび出力結果」・「入力データリスト」の「荷重データ」の項を参照し、確認してください。